

令和6年度 自己評価

学校法人 信栄学園 認定こども園 聖佳幼稚園

当園では、令和6年度の幼稚園学校評価として、令和4年度より新項目を加えて職員自己評価及び学校関係者評価を実施致しました。

教職員自己評価においては、教職員一人ひとりが、自らの教育・保育活動や園経営の状況を客観的に振り返ることにより、自身や園全体を見つめ直し、更なる自己研鑽を目指す非常によい機会となりました。

今年度の学校評価結果を活かし、来年度以降の更なる教育・保育活動の充実、教職員の資質向上に努めていきたいと考えております。

I 本園の教育目標

教育・保育目標

「感謝の心を培い、人のために人らしい人」を目標に、あそびや生活の中から「人を思いやる心・ありがとうの心」を身につけ、小学校教育への円滑な接続に向け様々な体験を通して知識を広げ、心も身体も年齢に即した成長を促す

教育・保育方針

深い信頼関係を基に、乳幼児期の発達に合わせた社会情動的スキル（非認知能力）を育てるよう個々のこどもに応じた指導を行う

教育理念

キリスト教の愛の教えを基に、幼児一人ひとりがかけがえのない存在として見守り、自主性と思いやりのある優しさ、積極的に行動する力を育成する

II 今年度の重点目標（具体的な目標や計画）

- 認定こども園教育・保育要領を根幹に置き、本園の教育理念、教育目標に基づいて、教職員間の共通理解をはかると共に教育・保育の質の向上に努める。
さらに、自己点検、自己評価を実施することにより、教職員自らが客観的に自園を理解する目を養い、施設や教育・保育内容の改善に主体的に取り組み、本園が担う幼児教育・乳幼児保育の役割について考えていくことを重点項目とする。
また、お互いを尊重し、連携できるような体制を築いていく。
- 認定こども園の特色を生かし、0歳児から就学前までのこどもの発達や学びの連続的な教育・保育や、こどもが自ら考え、行動できる環境、こどものもっている本来の可能性を引き出せる教育・保育に努め、温かな幼稚園づくりを目指す。
- 引き続き、感染症（新型コロナウイルス・インフルエンザ等）感染予防を意識し、工夫した環境づくり、教育・保育内容に努める。
- 保護者や地域との連携を深め、子育て世代が孤立することなく、楽しく親子で過ごせる場を提供したり、相談にのったりすることで、地域でこどもを育てる園を目指す。

Ⅲ 評価項目と取り組み状況

項目	内 容	評 価				
		A	B	C	D	
1	教育方針・教育保育目標	(1) 教育方針や教育保育目標等を理解し、共有することができているか また、その為に取り組みがなされているか	7	18	2	0
		(2) 教育保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか	5	21	1	0
		(3) 目標は、本園や地域の特色・社会の要請や保護者の願いを反映しているか	9	16	2	0
	取り組み状況・意見・改善策					
	<ul style="list-style-type: none"> ・感謝の気持ちを培うという教育方針に対して、私自身が「ありがとう」としっかり伝えることを心がけた。 ・園で給食を子どもが完食するよう指導するのか統一すべきだと思う。 ・職員によって午睡の時間も給食を食べさせている職員もいるため教育方針に違いが生まれている感じる。 ・できる範囲で反映していると感じる。 ・園内で職員同士の話し合いをして、一人ひとりが子どもたちの成長する姿を見とどけて保育を行っていることが充実していると思う。 					
2	教育・保育の計画性	(1) カリキュラムの内容を理解し、予想される子どもの姿を想定し計画したか	8	18	1	0
		(2) 個々の成長、人間関係の広がりや繋がりを意識して計画を企てたか	7	19	1	0
		(3) 月間のカリキュラムを踏まえて、日々の保育、教育の準備をして教育目標を達成できたか	9	16	2	0
	取り組み状況・意見・改善策					
	<ul style="list-style-type: none"> ・季節の制作等、現状の子どもたちの発達や状況を考察したうえで、計画することができた。また、予想される姿をいくつ想定しても思わぬ姿があり、その際、迅速に対応したり最善の保育をすることが難しかった。 ・毎月の保育計画をたて、一人ひとりの成長に合わせ、また、人間関係の広がり等に注意をはらって日々の保育・教育の準備をして教育の目標を達成できたと思う。 					

項目	内 容	評 価				
		A	B	C	D	
3	教育・保育のあり方、乳幼児への対応	(1) 10の姿に活動を結びつけるよう意識して、日々の教育・保育活動に臨み、反映できたか	6	18	3	0
		(2) 一人ひとりの個性を大切にしながら、個々の育ちや成長段階に応じた対応ができたか	7	19	1	0
		(3) 幼児が達成感を感じ、非認知能力を育むことができたか	6	18	3	0
		(4) 子どもの活動がより豊かになるように主体性を育て、達成感、自己肯定感を育めたか	6	19	2	0
		取り組み状況・意見・改善策				
	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたち一人ひとり伸ばしていきたい課題に目を向け、小学校へ就学することを意識しかかわることができた。制作等ではお手本やできを気にしすぎてしまい、一人ひとりの個性や考えを活かしてあげられていなかったと感じた。 ・幼児一人ひとりの性格や友だち同士で話し合いをしながら個々の育ちを見て成長段階に応じるようにしている姿が見られた。 					

項目	内 容	評 価				
		A	B	C	D	
4	教職員としての資質や能力・良識・適正	(1) 専門家としての意識をしっかりとち、常に向上できるよう学び、吸収し、努力をしていたか	6	19	2	0
		(2) 一つひとつの物事を多面的に素早く判断していく事や、乳幼児保育・教育に携わる教職員としての自覚をもち、恥じない振る舞いや言葉づかいが行えたか	3	19	5	0
		(3) 向上心を持ち続け、乳幼児への最善な保育を心がけ、他の教職員と思いを共有すると共に、保育・教育の質を向上させ、専門的な力量を高められたか	4	20	3	0
		(4) 子ども一人ひとりの人権を尊重し、個性や努力を公平に評価したか	7	18	2	0
		取り組み状況・意見・改善策				
	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの前で言葉遣いや振る舞いを気を付け過ごすことができた。来年度は専門家としての意識をもって最善の保育を心がけていきたい。 ・教職員としてお互いに専門家としての意識をしっかりとち、常に向上できるように自覚をもち、恥じない振る舞いや言葉遣いを行えるよう努力した。 					

5	保護者への対応	(1) 保護者への多様な価値観を受け止め、共感的に寄り添い、配慮を示し、乳幼児の成長、発達の為に何をどうすべきか保護者と共に考えられたか	8	17	2	0
		(2) 日々の保育や個々の乳幼児に対して、必要に応じて情報を発信すると共に、家庭からの受信と連携をスムーズにとり、乳幼児の成長を共に喜び、寄り添える存在となれるよう努めたか	7	17	3	0
		(3) 直接的、間接的な関わりにかかわらず、適切な言葉づかいや態度などのマナーや心構えをもち、守秘義務を遵守したか	8	16	3	0
		(4) 保護者への対応は丁寧に行い、ニーズの把握に努め、要望や苦情に適切に対応したか	9	14	4	0
		(5) ICT化に向け、コドモンを相互で利用することにより、情報共有あるいはスムーズに連絡をとり合い、保護者への円滑な対応に利用できたか	3	19	5	0
		取り組み状況・意見・改善策				
<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の方とのきまり感がわからず、積極的にコミュニケーションをとったり、家庭からの受信と連携があまりとれていなかったと感じた。来年度は保護者の方にも子どもたちからも信頼していただけるように、子どもの成長を共有しともに喜び、気持ちに寄り添いしっかりと連携をとっていきたいと感じた。 ・アンケート等未回答者が毎年決まっているため、保育教諭からの促しなしで期限内の回答率を100%にするための取り組みを強化すべきだと感じる。 ・保護者の多様な価値観を受け止め、幼児の日々の様子を大切にしながら幼児の成長発達のために保護者と共に話し合いどうすればよいかなど、保護者と共に考えられる時間を持つ大切さを感じた。 ・保護者への対応は丁寧に行い、要望などに適切に対応した。 ・ICT化に向け、コドモンを相互で利用することにより、保護者への円滑な対応に利用できていた。 						
項目		内容	評価			
			A	B	C	D
6	安全管理・安全教育	(1) 事故や災害・安全に対するマニュアルがあり、全職員に周知されており、業務や保育にいかすことができていたか	7	17	3	0
		(2) 危機管理マニュアルを活用し、園児の安全を第一に努め、施設内外の設備の安全点検等を計画的に行い、教職員間で連携をとったか	6	21	0	0
		(3) 避難訓練・交通安全指導を計画に基づいて適切に実施し、安全な生活に必要な習慣や態度育成の為に、家庭への啓発を行い連携を図っているか	6	21	0	0
		(4) ヒヤリハット事案に対して報告をし、正しい状況の把握と原因をつきとめ、全職員に積極的に発信し、改善・対策を講じ、迅速な対応と情報共有がなされたか	8	17	2	0
		(5) 社会情勢の事案や事故等を鑑みてマニュアルの見直し、改善、新しい施策を講じ、適宜かつ的確に実行されていたか	6	19	2	0

	取り組み状況・意見・改善策
	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練が月に一度行われることで、子どもたちと回数を重ねるごとに状況に応じて素早く動き自分の命をしっかりと守る訓練ができた。 ・マニュアルは保護者にもわかるように掲示板を使用して掲示してもいいのではないかと思う。 ・年少の滑り台での訓練は事故が起きそうだと感じる。学年を変えるなど取り組み方において改善できる部分があるのではないかと感じる。 ・ヒヤリハット事案に対して報告し、正しい状況の把握と原因を突き止め全職員に積極的に発信改善対策を講じ迅速に情報共有がされた。全職員が改善できるようマニュアルの見直し、新施策を講じた。

項目	内 容	評 価				
		A	B	C	D	
7	衛生管理・食育・保健指導	(1) 給食提供等において、HACCP に沿った衛生管理に取り組み、マニュアルに基づいて適切に実施され、食育計画に基づき献立作成は教職員の意見、園児の喫食、状況等を反映し、乳幼児にふさわしい食生活が展開されるよう、細部にわたって熟慮しているか	8	16	3	0
		(2) 食育等を通して、子どもたちが楽しく食べ、食べる意欲が育つよう工夫すると共に、より良い食習慣や心身の健康の基礎を培うよう努めているか	10	15	2	0
		(3) 食物アレルギーや文化・習慣なども含め発育・発達に応じた個別に配慮した給食提供がされているか	13	13	1	0
		(4) 乳幼児の健康診断などの結果を踏まえ体調管理に努めると共に、年齢別、クラス経営に生かされるような具体的な保健対策や感染症対策を行い、衛生観念を高くもち実践していたか	9	17	1	0
		(5) 心身の健康な生活に必要な習慣や態度育成の為、家庭への啓発を行い連携を図っているか	8	17	2	0
	取り組み状況・意見・改善策					
	<ul style="list-style-type: none"> ・食の意欲が少ない子どもに対して「あと一口頑張ろう」と声かけをして、一口食べる壁が少なくなっていたり、徐々に食べられる量が増えてはいましたが、どうしたら子ども達が食に対して意欲的に“楽しく”そして自発的に進んで食べてもらえるのか考え保育するべきと感じた。 ・衛生面に関して、手洗いうがい、手袋、消毒等を徹底して行うことができた。 ・午後のおやつの手間に差があると感じる。袋から出すだけの簡単なスナック菓子の日もあれば、給食員の手作りで15時を過ぎてしまうこともあるため、15時きっかりに食べ始められるようなおやつにしてほしい。 ・手作りおやつは月末の最終日、課外教室のない金曜日などにしてほしい。ほかの曜日は 					

	課外もあるため 15 時から、曜日によっては 16 時からおやつを食べ始めるためそこから手作りおやつだと保護者が迎えに来たり、おやつを食べ終わるまで待っていただくとしても駐車場が混雑する原因にもなりかねないと感じる。
--	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------

項目	内 容	評 価				
		A	B	C	D	
8	研修・研究への取り組み	(1) 研修・研究主題は、教育・保育目標の具現化につながるものであり、その成果を日常の保育や業務に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか	7	17	3	0
		(2) 研修に意欲的に参加し、自分の保育や業務を素直に振り返る姿勢をもち、研修内容を園内に還元することにより、職員同士で課題を共有し、理解を深める事につながったか	6	17	4	0
		(3) 研修に参加し、自分自身のスキルアップを目指すと共に、学んだことの振り返りを大切にし、日々の保育に生かすと共に、今、自分に必要な課題を見い出すことができているか	5	18	4	0
		取り組み状況・意見・改善策				
		・園内研究では“不適切保育”について DVD を観て、改めて子どもたちの話を最後まで聞いて気持ちに寄り添ってあげられているか等、自分の保育を見直すきっかけとなった。				
9	地域社会・自然との関わり	(1) 地域の人々と関わりをもち、地域の行事や文化・生活に触れているか また、地域の関係機関などと連携を深めているか	6	18	3	0
		(2) 自然との関わりをもつ保育や行事などの機会を設け、その体験等を通して、乳幼児が興味や関心をもてるように配慮されているか	9	17	1	0
		取り組み状況・意見・改善策				
		・子どもたちとやおやの手遊びをして“やおや”が分からずゲームが進展しないという子どもの様子から、近隣のやおやへ行きお買い物をするなど地域の方との交流も深め身近なものに興味・関心がもてるよう促すことができた。				

項目	内容	評価				
		A	B	C	D	
10	専門講師について	(1) 本園の教育目標を踏まえ、専門教育における重点目標の設定及び実施計画を策定し、園職員と連携共有できていたか	6	17	4	0
		(2) 目標を達成する為の計画に沿って教育活動を行い、評価及び必要があった場合の見直し、改善への取り組みがなされていたか	5	19	3	0
		(3) 実践的な教育専門講師として、必要な知識、技能、資質、態度を向上させ任務が遂行されていたか	6	19	2	0
		取り組み状況・意見・改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 体育指導、計画表が可視化（紙面配布）されていてわかりやすかった。 ・ 毎日の日誌を記入する際、その日の反省を見直して改善できるよう努めることができた。 			
11	職員間の連携	(1) 職員会議や各行事の事前会議等での意見交換が充実し、共通理解が深められていたか	5	18	4	0
		(2) 保護者からの伝達事項や、必要不可欠と感じた情報については、すぐに職員間で共有していたか	7	18	2	0
		(3) ICT化に向け、コドモンの園内連絡等を活用し、積極的に情報共有できたか	6	17	4	0
		取り組み状況・意見・改善策	<ul style="list-style-type: none"> ・ 守秘義務案件、ライン引きが不明確な事案があった。 ・ 職員会議では、他クラスの園児の状況等を共有することができた。 ・ 夏休み前に夏休み期間の過ごし方、持ち帰る荷物の確認などを職員全体に示すべきだと感じる。順番に夏季休暇もあるため職員によって子どもに持ち帰らせる荷物がバラバラだった。 ・ 園内連絡の既読率が低い。保育中のにぎやかな時間帯に放送を入れられても聞き取れないため、必要な情報は園内連絡で流してほしいと感じる。園内連絡が活用できていないと感じる。 			

〔評価の基準〕

評価点	
A	十分達成されている
B	ほぼ達成されている
C	成果が十分ではない
D	取り組みが不十分である

12. 成果、業績、美点について

- ・変わらず子ども一人ひとりを尊重して丁寧にかかわることを意識し、子供はもちろんだが保護者との信頼関係もしっかり築いていけるようにした。給食では、まずは楽しい雰囲気ですることができるように工夫し、園での食事に少しずつ慣れていけるようにすると、何でもよく食べる姿が見られ楽しく食事を行う姿も多かった。子どもの気づきに丁寧に応答し、共有することの楽しさを存分に一緒に味わうことができたと思う。
- ・学年で何事にも相談や話し合いができたと思う
- ・子どもたちと日々過ごす中で、一緒にできるようになったことを喜び、気持ちに寄り添いながらほくすることを心がけた。
- ・年を重ねるごとに、保護者の目線に寄り添えるようになっていけると感じる。
- ・土曜保育の日程が先に出ているのはとてもありがたいと感じた。
- ・個々の発達や成長を把握しながら丁寧にかかわっていけるような保育を意識した。
- ・日々の保育の中で子どもたちが安全に過ごせるよう環境を整えたり、子どもの動きを予測しながら援助をしていけるよう心がけた。
- ・次回の職員会議の日程を前もって決められたのはよかったと思う。
- ・学年ごとの話し合いの時間が作れたことはよかったと思う。

13. 今後の課題、要望、困り感について

- ・乳児保育に関わる保育教諭全員が、0, 1, 2歳の成長を理解し、関わり方などを共有していけるように園内研修などを更に細かく行っていきたいと思う。
- ・決定事項に関しての周知が不十分な場合がある。必要な事項などが決まったのであれば、教えてほしい。
- ・コドモンの園内連絡を活用するような案件で、口頭での伝達になっていることが多く、園内連絡を使用した方が「言った言わない」「伝えた伝えてない」が解消されるのではないかなと思う。
- ・年度末、学年の引き継ぎがなされてなかったのが、毎年行うといい。
- ・子ども一人ひとりの個性を活かした保育をしていくこと
- ・保護者の方とコミュニケーションをとって連携をとり、信頼関係を築くこと。
- ・保育者として常に子どもたちのお手本となれるように心がける。
- ・子どもたちが毎日安心して過ごせる環境をつくれるよう努める。
- ・職員間の報告連絡相談がいまいちできていない気がする。
- ・通常のシフトを少し早めに出してもらいたい。
- ・保育者によって指導するに際しての価値観のばらつきがあるように感じる。
例：園庭で水遊びをさせる、させない。 木登りをさせる、させない など
- ・園としての約束事を決めることで、合同の時間や預かり保育の時間で指導しやすいと思った。
- ・夏休みのシフトは午後休、午前休でまわせるのではないかなと思う。

- ・黒板に伝達事項など記入してありますが、見落としてしまう場合があるのでコドモンでも流してもらいたい。
- ・個々に合わせた援助や関わりを意識しながら保育を行ったが個人差が大きく、難しさを感じる場面が多かった。
- ・室内の環境設定においては、子どもの姿に合わせてながらおもちゃの入れ替えを行っていききたい。
- ・一人ひとりの気持ちを受け止め、安心して過ごせるように子どもの言葉や表情に、より丁寧に寄り添いたい。
- ・なかなか職員間で細かな連携が取れず、保護者対応にばらつきがあるのではと思う。
- ・コドモンへの連絡が徹底されず、いまだ入力してくれない保護者に対しての対応、処置に対してどのようにしたらよいか悩む。

IV 総評

全体的には、A・B評価を多くの職員が回答しており、高評価である。

C・D評価が少数ということで安堵せず、取り組み状況や意見・改善策を反映させ、来年度に早急に活かし、更なる向上を目指していきたい。

教育保育の質の向上と共に、教職員にとって「働き易さ」を目指す本園は、担当毎、各学年毎の話し合い、会議等を行っていることが多い為、園全体での周知徹底、教育保育を語り合う時間と共に事前準備などの時間的余裕、また平等に研修会等への参加などの時間を創り出していくことや情報共有が課題と感じた。

保護者の評価では、多数の親子共に喜びの声が多くあがっているが、細かな園への意見や要望等も真摯に受けとめ、検討・改良・改新し、より良い教育保育環境を整え、子ども達の心身の充足と発育発達を促し、保護者支援にもつながるよう努めていきたいと感じている。

子ども達の「育ち」「成長の姿」「教育保育の質の向上」は可視化し難く、今後も課題となるが、乳児保育と幼児教育保育が繋がり、園全体で育ち合い、学び合いをして成長していく為に、教職員は、今後も自己評価を行い、本園の教育保育の実践に誠実に向き合い、気づきと改善をこまめに行い、成長していきたい。

V 学校関係者の評価

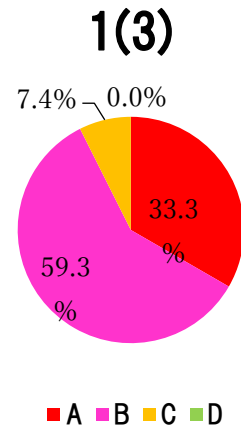
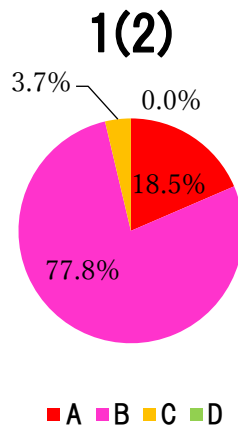
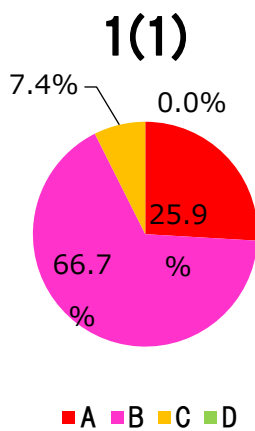
上記の通り、適正に実行されていると判断できる。

この学校評価での反省を活かして、来年度さらに向上されていることを期待しています。

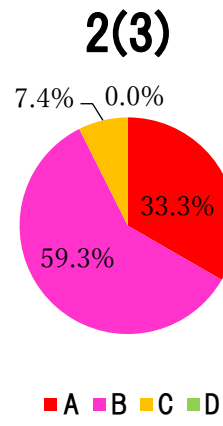
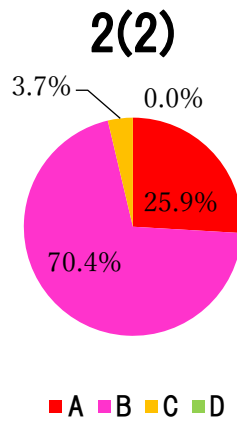
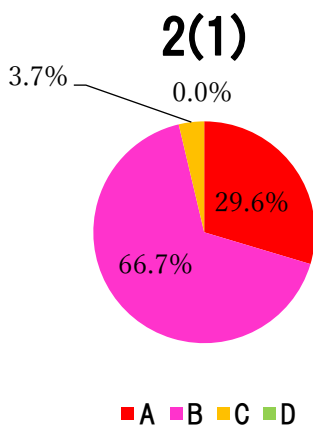
令和6年度 自己評価

学校法人 信栄学園 認定こども園 野庭聖佳幼稚園

項目		内容
1	教育方針・ 教育保育目標	(1) 教育方針や教育保育目標等を理解し、共有することができているか また、その為に取り組みがなされているか
		(2) 教育保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか
		(3) 目標は、本園や地域の特色・社会の要請や保護者の願いを反映しているか

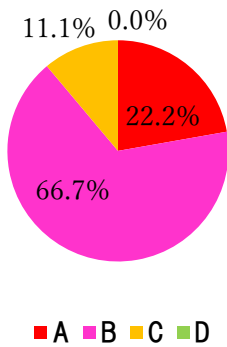


項目		内容
2	教育・保育の 計画性	(1) 教育方針や教育保育目標等を理解し、共有することができているか また、その為に取り組みがなされているか
		(2) 教育保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか
		(3) 目標は、本園や地域の特色・社会の要請や保護者の願いを反映しているか

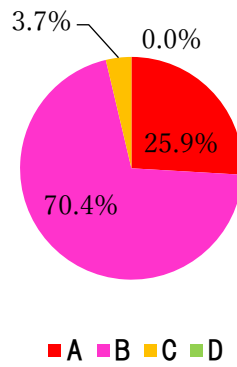


項目		内容
3	教育・保育のあり方、乳幼児への対応	(1) 10の姿に活動を結びつけるよう意識して、日々の教育・保育活動に臨み、反映できたか
		(2) 一人ひとりの個性を大切にしながら、個々の育ちや成長段階に応じた対応ができたか
		(3) 幼児が達成感を感じ、非認知能力を育むことができたか
		(4) 子どもの活動がより豊かになるように主体性を育て、達成感、自己肯定感を育めたか

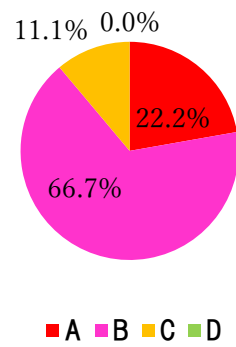
3(1)



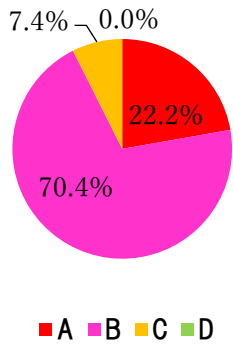
3(2)



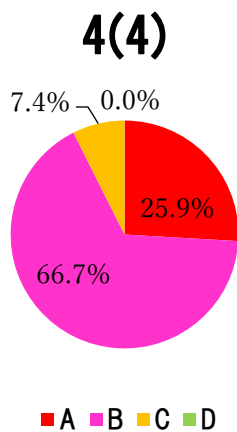
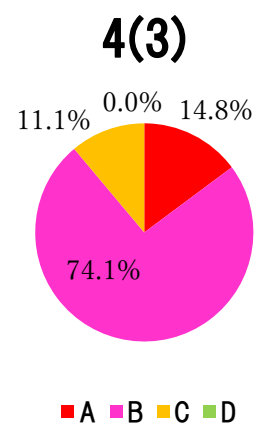
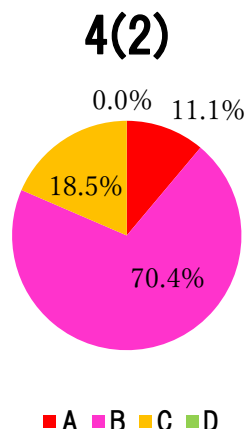
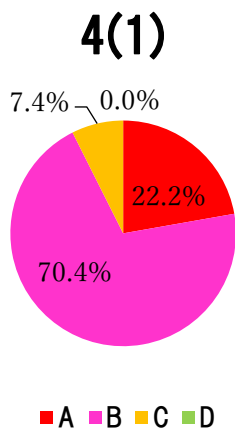
3(3)



3(4)

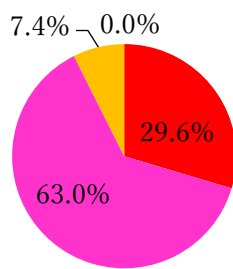


項目		内容
4	教職員としての資質や能力・良識・適正	(1) 専門家としての意識をしっかりと持ち、常に向上できるよう学び、吸収し、努力をしていたか
		(2) 一つひとつの物事を多面的に素早く判断していく事や、乳幼児保育・教育に携わる教職員としての自覚をもち、恥じない振る舞いや言葉づかいが行えたか
		(3) 向上心を持ち続け、乳幼児への最善な保育を心がけ、他の教職員と思いを共有すると共に、保育・教育の質を向上させ、専門的な力量を高められたか
		(4) 子ども一人ひとりの人権を尊重し、個性や努力を公平に評価したか



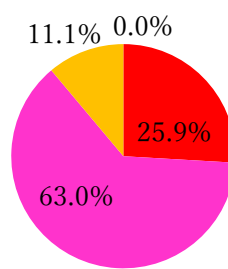
項目	内 容
5 保護者への対応	(1) 保護者への多様な価値観を受け止め、共感的に寄り添い、配慮を示し、乳幼児の成長、発達のために何をどうすべきか保護者と共に考えられたか
	(2) 日々の保育や個々の乳幼児に対して、必要に応じて情報を発信すると共に、家庭からの受信と連携をスムーズにとり、乳幼児の成長を共に喜び、寄り添える存在となれるよう努めたか
	(3) 直接的、間接的な関わりにかかわらず、適切な言葉づかいや態度などのマナーや心構えをもち、守秘義務を遵守したか
	(4) 保護者への対応は、丁寧に行いニーズの把握に努め、要望や苦情に適切に対応したか
	(5) ICT化に向け、コドモンを相互で利用することにより、情報共有あるいはスムーズに連絡をとり合い、保護者への円滑な対応に利用できたか

5(1)



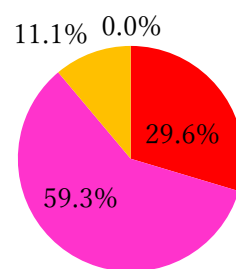
■ A ■ B ■ C ■ D

5(2)



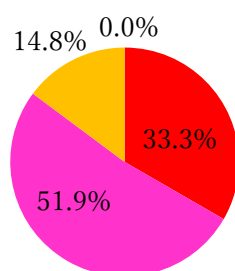
■ A ■ B ■ C ■ D

5(3)



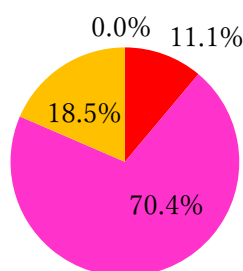
■ A ■ B ■ C ■ D

5(4)



■ A ■ B ■ C ■ D

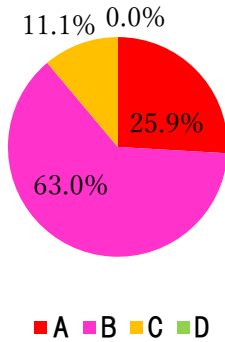
5(5)



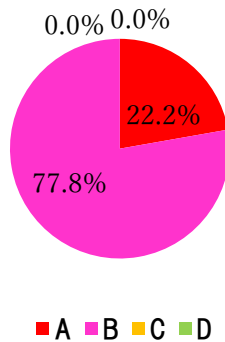
■ A ■ B ■ C ■ D

項目	内 容
6 安全管理・安全教育	(1) 事故や災害・安全に対するマニュアルがあり、全職員に周知されており、業務や保育にいかすことができていたか
	(2) 危機管理マニュアルを活用し、園児の安全を第一に努め、施設内外の設備の安全点検等を計画的に行い、教職員間で連携をとったか
	(3) 避難訓練・交通安全指導を計画に基づいて適切に実施し、安全な生活に必要な習慣や態度育成の為、家庭への啓発を行い連携を図っているか
	(4) ヒヤリハット事案に対して報告をし、正しい状況の把握と原因をつきとめ、全職員に積極的に発信し、改善・対策を講じ、迅速な対応と情報共有がなされたか
	(5) 社会情勢の事案や事故等を鑑みてマニュアルの見直し、改善、新しい施策を講じ、適宜かつ的確に実行されていたか

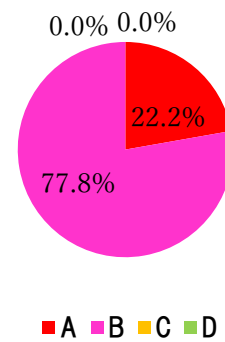
6(1)



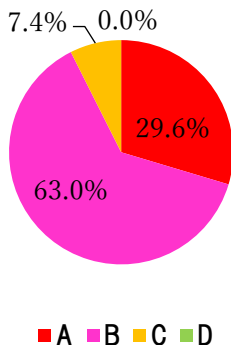
6(2)



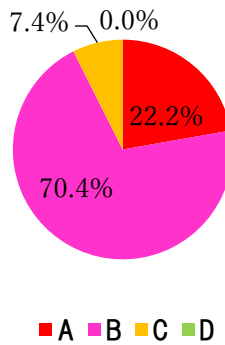
6(3)



6(4)

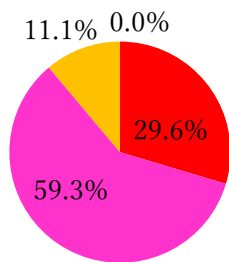


6(5)



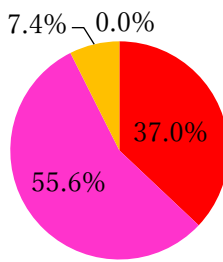
項目	内 容
7 衛生管理・食育・保健指導	(1) 給食提供等において、HACCP に沿った衛生管理に取り組み、マニュアルに基づいて適切に実施され、食育計画に基づき献立作成は教職員の意見、園児の喫食、状況等を反映し、乳幼児にふさわしい食生活が展開されるよう細部にわたって熟慮しているか
	(2) 食育等を通して、子どもたちが楽しく食べ、食べる意欲が育つよう工夫すると共に、より良い食習慣や心身の健康の基礎を培うよう努めているか
	(3) 食物アレルギーや文化・習慣なども含め発育・発達に応じた個別に配慮した給食提供がされているか
	(4) 乳幼児の健康診断などの結果を踏まえ体調管理に努めると共に、年齢別、クラス経営に活かされるような具体的な保健対策や感染症対策を行い、衛生観念を高くもち実践していたか
	(5) 心身の健康な生活に必要な習慣や態度育成の為、家庭への啓発を行い、連携を図っているか

7(1)



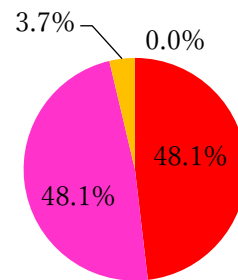
■ A ■ B ■ C ■ D

7(2)



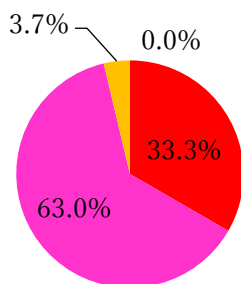
■ A ■ B ■ C ■ D

7(3)



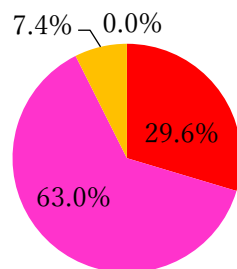
■ A ■ B ■ C ■ D

7(4)



■ A ■ B ■ C ■ D

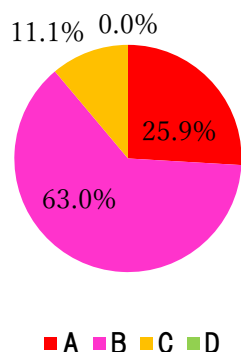
7(5)



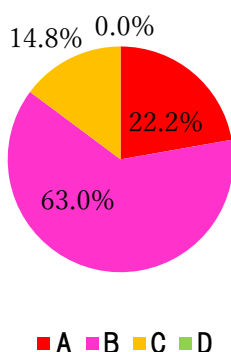
■ A ■ B ■ C ■ D

項目		内容
8	研修・研究への 取り組み	(1) 研修・研究主題は、教育・保育目標の具現化につながるものであり、その成果を日常の保育や業務に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか
		(2) 研修に意欲的に参加し、自分の保育や業務を素直に振り返る姿勢をもち、研修内容を園内に還元する事により、職員同士で課題を共有し、理解を深める事につながったか
		(3) 研修に参加し、自分自身のスキルアップを目指すと共に、学んだことの振り返りを大切にし、日々の保育に生かすと共に、今、自分に必要な課題を見い出すことができているか

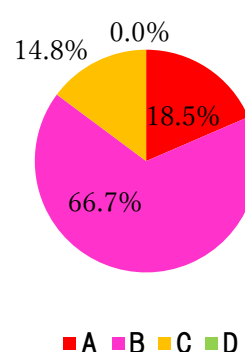
8(1)



8(2)

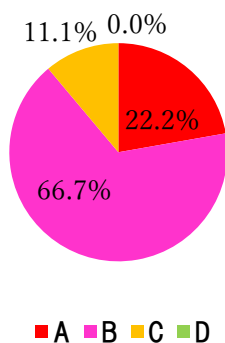


8(3)

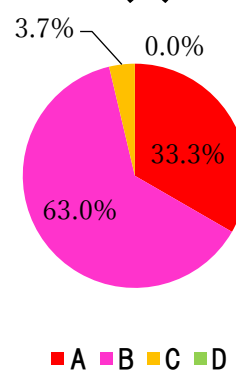


項目		内容
9	地域社会・ 自然との関わり	(1) 地域の人々と関わりをもち、地域の行事や文化・生活に触れているか また、地域の関係機関などと連携を深めているか
		(2) 自然との関わりをもつ保育や行事などの機会を設け、その体験等を通して、乳幼児が興味や関心をもてるように配慮されているか

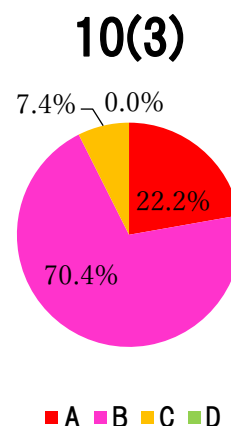
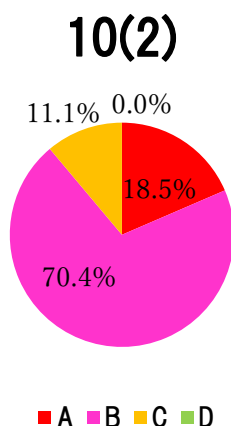
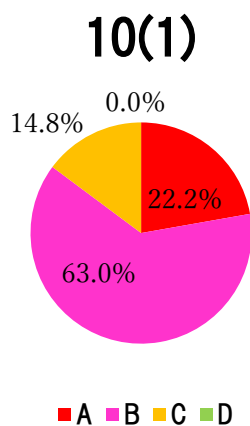
9(1)



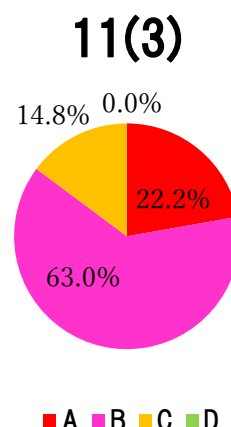
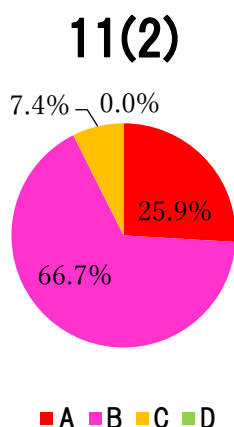
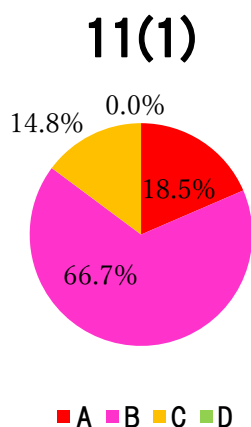
9(2)



項目	内 容	
10	専門講師について	(1) 本園の教育目標を踏まえ、専門教育における重点目標の設定及び実施計画を策定し園職員と連携共有できていたか
		(2) 目標を達成する為の計画に沿って教育活動を行い、評価及び必要があった場合の見直し、改善への取り組みがなされていたか
		(3) 実践的な教育専門講師として、必要な知識、技能、資質、態度を向上させ、任務が遂行されていたか

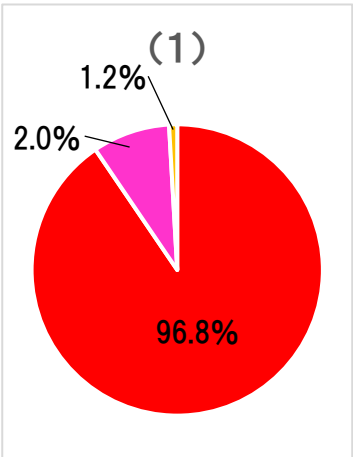
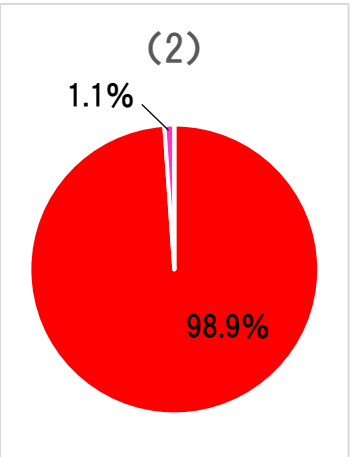
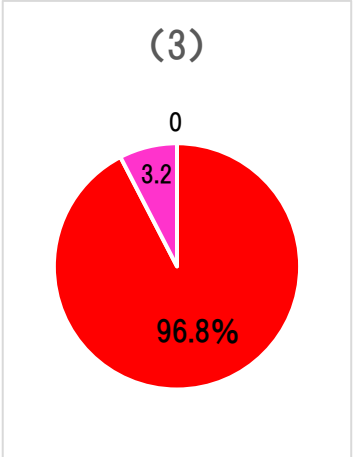
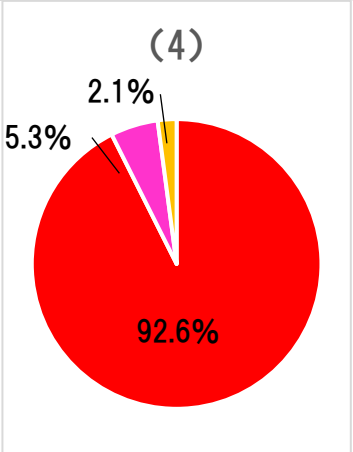
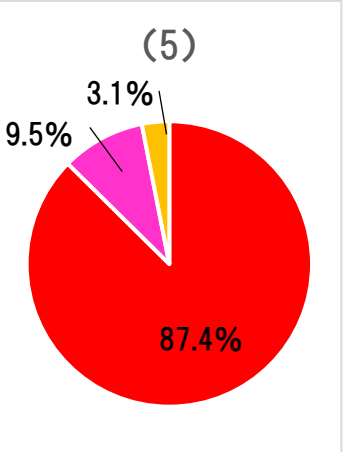


11	職員間の連携	(1) 職員会議や各行事の事前会議等での意見交換が充実し、共通理解が深められていたか
		(2) 保護者からの伝達事項や、必要不可欠と感じた情報については、すぐに職員間で共有していたか
		(3) ICT化に向け、コドモンの園内連絡等を活用し、積極的に情報共有できたか



令和6年度 学校評価

学校法人 信栄学園 認定こども園 聖佳幼稚園

項目	内容
1	(1) お子様は、幼稚園に楽しく通っていましたか？ Did your child enjoy attending kindergarten?
	(2) 幼稚園の行事をお子様は、楽しいと感じていましたか？ (運動会・あきまつり・クリスマスお遊戯会・作品展など) Did your child enjoy the events held at the kindergarten? (Sports day, Autumn festival, Christmas play, Art exhibition, etc.)
	(3) 幼稚園の行事を保護者は、充実していると感じますか？ Do parents feel that kindergarten events are fulfilling?
	(4) 幼稚園での保育参観、個人面談等、保護者との交流事業は適当でしょうか？ Do you think having parent-teacher conferences & open house once a year is appropriate?
	(5) 聖佳幼稚園を新規保護者にすすめたいと思いますか？ Would you recommend Seika Kindergarten to new parents?
<p>はい/適当 ■ いいえ/適当ではない ■ どちらでもない ■</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>(1)</p>  <p>96.8%</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>(2)</p>  <p>98.9%</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>(3)</p>  <p>96.8%</p> </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;"> <p>(4)</p>  <p>92.6%</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>(5)</p>  <p>87.4%</p> </div> </div>	

項 目	内 容
	<p>(6) その理由をお聞かせください。(一言でもお願いします。) Please tell us why. (Please give us a few words.)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 先生が優しい。 ・ 息子が発達障害があるとわかってもらっても寄り添っていただける先生方の対応を是非とも知ってもらいたいと思ったため。 ・ 他の園に通わせてる人に勧めたら学費が他の園より高いのに教室が古いと言われてしまった。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 英語対応をして頂ける。 ・ 行事が充実していて、先生方が子供のことを良く見守って下さるので安心。 ・ 息子が楽しそうに幼稚園に通えているのは先生方が丁寧に子どもたちと接してくれているのだと思うから。 ・ My son has evolved by attending Seika. He loves his bus, teachers, friends, everything.... He's excited to go to school. ・ 英語対応 ・ 素敵な先生方、自慢の先生方 ・ 挨拶、ルールや言葉遣いなど、きちんとしている。ベース内に住んでいてもバスが自宅前まで送迎してくれる。キリスト教の幼稚園。
	<p>(7) 聖佳幼稚園に通わせていてよかった点をひとつあげるとしたら何がありますか？ If you had to pick one thing that you liked about Seika Kindergarten, what would it be?</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 給食があって、少しずつたべてくれるようになった。 ・ 息子がきっと本人なりに悩みながらも先生方やお友達の関わりが楽しく、本人なりに成長してくれてる姿がわかる場所。 ・ 外国の方も多いのでグローバルで良い。 ・ コドモンや対面でも英語対応をして頂ける。 ・ 子供が毎日楽しく登園していた事 ・ 日本人の子どもたちだけでなく、アメリカ人やハーフの子どもも多く通っているので、色々な人種の子どもたちと関わりを持つことができること。 ・ Kids learning, diversifying, and independence. ・ たくさん歌を覚えて帰ってくる事 ・ 美味しい給食 ・ 幼稚園に通う事で協調性やルールを守る事、毎日のルーティンなどをお友達と一緒に学べて、この1年で家に居ては経験出来なかった沢山の学びがあったと思います。
	<p>(8) 聖佳幼稚園に通わせている感想やその他ご自由にメッセージをお入れください。 Please feel free to tell us your impressions of Seika Kindergarten and any other message you would like to leave.</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 先生と仲良くしてる姿みて安心できました！時々、先生がご飯沢山食べましたよ。や凄く元気に遊んでましたよなど少しき聞けるだけでも凄く安心です。 ・ 息子の成長に寄り添い、新しく出来たことを一緒に喜んでいただき本当にありがとうございます。本人なりに様々なことを感じ、頑張る！という意欲を育ててくださっているんだな、と1年通して強く強く感じております。今後とも親子共々よろしく

お願いいたします。

- ・ 英語に抵抗がない子に育て欲しい。
- ・ 毎日楽しく過ごさせて頂きありがとうございます。少しずつですが、息子の会話も上達してきて、大変感謝しております。これからもどうぞ宜しくお願い致します。
- ・ 子供が楽しく登園していた。送迎時の先生方の対応も温かく、親の私たちも安心出来た。
- ・ バスの運転手さんを含め、先生方みなさんとても親切で息子も楽しく幼稚園に通えています。いつもありがとうございます。
- ・ I absolutely love seika. The staff and everyone is always so kind and treats my son extremely well.
- ・ 楽しそうに子供が通っています。ありがとうございます。
- ・ 手がかかる子にもみなさん優しく根気よく接していただき優しい先生方に救われます。
- ・ 少しずつ泣く事も減り、帰宅時には『今日幼稚園楽しかった！お給食が美味しかった！全部食べた！』とニコニコの笑顔で帰って来ます。いつもありがとうございます。

(9) 保護者会の活動について、参加した活動がありましたら感想、ご意見等をお聞かせください。

Please enter your impressions or other comments about the activities of the parents' association, if any, in which you have participated.

- ・ Im still new to the system and didn't participate as much as I would've like to and intend to be much more involved moving forward.
- ・ 保護者会の活動ですが、お手伝いに行きたいのですが、お手伝いの日にちや時間を1ヶ月半前ぐらいに教えてもらえると、仕事の予定を調整しやすかったり、参加できる可能性があるので、決まっているものであれば、早めに教えてほしいなと思いました。今年はちょうど都合がつかず、あまりお手伝いできなかつたので、申し訳なかつたです。
- ・ お手伝いに参加することが、他の保護者の方とコミュニケーションをとる良いきっかけとなりました。